

GO!
YUGAWARA
Children!



連載 小中学校だより

生き生き!



湯河原小学校

児童数 636人(男子315人/女子321人)

学校教育目標

心はほかほか

勉強はしっかり

体ははつらつ



牧岡 努校長

心はほかほか

「心はほかほか」の活動としては、10月に児童会事務局の子ども達の企画・運営による「ほかほか集会」が開かれました。

その中で児童会キャラクター「ほかほかくん」、さらには事務局の子ども達が全校児童にアンケートをした「ほかほか言葉」ベスト5の発表がありました。

ほかほか言葉ベスト5

①「ありがとう」②「ごめんね」③「おはよう」④「また遊ぼう」⑤「だいじょうぶ」

ほかほか言葉とは、友達や周囲の人の心が元気になったり、勇気が出たり、うれしくなったりする言葉です。湯河原小学校では、ほかほか言葉をたくさん使って、全校の子ども達が笑顔で学校生活を送れるような学校づくりをめざしています。



湯河原中学校

生徒数 666人(男子328人/女子338人)



10月27日に行われた学習発表会では、「新~取り戻せ湯中の輝きこの場所で~」をスローガンに全校生徒で2枚の巨大ちぎり絵を制作しました。生徒会を中心に、原画の募集や、用具の準備など、夏休み前から作業は進められました。各クラスでは合唱練習の合間をぬって、一人ひとりが熱心に作業に携り、分担された絵を仕上げていきました。

した。

「一人ひとりの力は小さいかもしれないが、一つに集まればこんなに大きなものにもなる」そんな新生湯中の心意気が形となって現れた瞬間でした。



城 啓二校長

新生湯中を合い言葉に

湯河原中学校では、「豊かな感性を育て、情・徳・体・知の調和のとれた、たくましい生徒の育成」を教育目標として、特に「新生湯中」を重点目標に、生徒一人ひとりを大切にしたい取り組みを行っています。

作業中は、自分たちの絵が全体のどの部分に当たるのか、まったくわかりませんでしたが、体育館で全クラスの作品が一つになった大作を目の当たりにしたとたん、思わず歓声が沸き起こり、互いの努力をたたえ合うことができま



学校だより